



## 1年生が **田植え実習** を行いました

こんにちは、生徒会です。

今年も田植えの季節となりました。今回は6月6日（木）・7日（金）に行われた1年生による田植え実習の様子を紹介します。

生徒は「農業と環境」という授業の中で田植え実習に取り組みます。例年は単独クラスで実習を行っていましたが、今年は2クラス合同での実習となりました。6日（木）が1組と2組、7日（金）が3組と4組です。当日は出発前に学校で田植えについての説明を聞き、バスに乗車して田植えの場所である竹松農場に向かいました。現地では約70分間田植えを行い、片付け・更衣・実習記録の記入後学校に戻りました。実習での作業内容は、田植え（手植え）、地ならし、苗運びといったものです。ちなみに生徒が植え付けた品種は“ナツホノカ”です。収穫が楽しみです。

今回の実習は農業科の職員総出で指導に当たり、担任や1学年の先生方も参加しました。実習中の生徒の姿も最初は戸惑うような姿も見受けられましたが、最後は実習服が汚れることを気にすることもなく、協力しながら楽しく実習に取り組んでいました。学年の団結が深まったものと思います。

〔山口董廉さん（1-3）のコメント〕

人生初めての田植えでした。最初は土がぬかるんで転びそうになり、不思議な足の感触に戸惑いを感じました。しかし、すぐに慣れ、みんなで笑いあいながら時間を忘れてしまうほど楽しく学ぶことができました。

